

令和3年度 福井市社西小学校スクールプラン

校訓

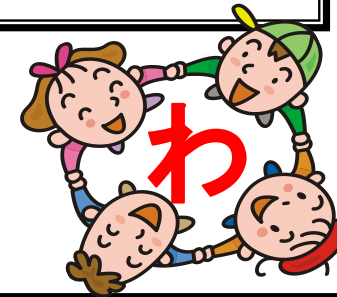


学校教育目標 自他ともに、よりよく生きようとする心豊かで活力ある児童の育成



めざす児童像

- かしこい子 ・自ら考え、自ら学ぼうとする子
- つよい子 ・がまん強く、最後までがんばる子
- やさしい子 ・思いやりの心もち、互いに認め合える子



【福井市学校教育目標】
郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる
子どもの育成
【福井市学校教育方針】
地域に根ざす「学びの一貫性」

【社中学校区教育の推進】
地域と“わ”で育てる思いやりの心
「和・環・話」
学力向上（学力の向上と小中学びの一貫性）
豊かな心育成（充実した学校生活と家庭教育力の向上）
子ども支援（子ども理解の充実）

【家庭・地域・学校協議会】
・積極的な情報発信や学校公開
・地域の人材・自然や歴史等を活かした地域学習
・地域の人々の学校行事参加
・児童の地域行事への参加

【地域・保護者の願い】
・確かな学力を身に付けて欲しい
・夢や希望をもって学んで欲しい
・元気なあいさつができるようになって欲しい
・思いやりのある子になって欲しい
・地域を愛する子になって欲しい

めざす学校像

明るく元気な学校（子どもの姿）
◎心が通い合い、学校へ来るのが楽しい
◎学習したことがよく分かり、学ぶ意欲が持てる
◎自分の長所を知り、自信を持って自分を発揮できる

温かな学校（教師の姿）
◎一人一人の子どもに寄り添い、子どもの良さを引き出す
◎困ったときに相談できて、協力して仕事ができる
◎信頼される社会人であり、教育者として学び続けることができる
◎ワークライフバランスを大切に、健康で元気である

開かれた学校（地域との協力）
◎保護者・地域の声や願いに耳を傾け、教育活動に生かす
◎保幼小中連携、地域と協力し、多様な目で子どもを育てる
◎地域学習を通し、郷土愛を育てる

めざす授業
◎一つ一つの知識がつながり、「わかった」「おもしろい」と思える授業
◎周りの人たちと共に考え、学び、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業
◎自分の学びを振り返り、次の学びや生活に生かす力を育む授業
研究主題
『主体的に学び確かな学力を身につける』

重点目標

確かな学力を身に付ける（学力向上）

- ① 主体的・協働的な学びの実現
- ② 基礎基本の定着
- ③ 個別最適な学びへの挑戦

認め合い・関わり合い（豊かな心育成）

- ① 人権について理解し尊重する態度の育成
- ② 縦割りグループ等、異学年交流の充実
- ③ 地域学習・体験学習の充実

健やかな体と元気づくり（子ども支援）

- ① 安全、安心な学校づくり
- ② 特別支援教育・教育相談の充実
- ③ 基礎体力作り

家庭・地域から信頼される学校づくり

- ① 積極的な情報発信と学校公開
- ② こども園、幼稚園、近隣小中学校との連携を強化
- ③ 公民館、関係機関との連携協力の推進

具体的な取組

・UDを取り入れ、学習環境の整備、指導方法の工夫を行う。（教 100%）
・タブレット等の教育メディアを活用し、意欲的に学べる授業の実践を行う。（教 90%）
（意欲的に授業に取り組む・・・児 80%）
・共有（ペア、グループ、全体）の場を多くつくる。
・授業及び反復学習を通して、基礎基本の定着を図る。（授業がわかる・・・児 85%）
・読み聞かせ等、読書活動を推進する。
（学校で進んで本を読むことができる・・・児 80%）

・「いじめアンケート」を毎月実施し、いじめの早期発見、早期解決を行う。
（いじめを止めることができる・・・児 80%）
・良いところを見つけ合う時間や場を設定する。
（学校が楽しい・・・児 90%）
・生活の「さしすせそ」の啓発を通して、児童の非認知能力の向上を図る。
（進んで挨拶できる・・・児 90%）
（下足をきちんと入れることができる・・・児 90%）
・SSTを行い、多様な人との関わり方を学ばせる。
・自主性を伸ばす児童会活動を支援する。

・コロナ19の感染防止に向けてあらゆる措置を講ずる。
（学校は安全面に適切に指導している・・・保 80%）
・「心のお天気」や教育相談週間の設定とSC等の活用により、積極的な教育相談を展開する。
（相談すると丁寧に対応してくれる・・・児 95%）
・「ノーメディアチャレンジ」を行い、家庭でのメディアの関わりについて啓発を行う。
（健康な体作りに取り組んでいる・・・保 85%）
・体育等で児童の運動従事量を確保する。
（自分はしっかり運動している・・・児 80%）

・ホームページ、電子メール等により学校から積極的な情報発信を行う。
（学校は教育方針や教育内容を適切に伝えている・・・保 90%）
・児童、保護者に相談しやすい体制を整え、きめ細やかな支援に努める。（学校は相談しやすい・・・保 80%）
（温かく指導している・・・保 80%）
・長期休業前には、家庭教育啓発チラシ（基本的な生活習慣、情報モラル等）を配布し啓発を図る。
・不祥事防止、メンタルヘルスに関する研修を行う。
（意欲をもって働くことができる・・・教 90%）

【人権教育の推進】（継続）

- ◎いじめの未然防止と早期発見・早期対応
- ◎人権意識の啓発に取り組む
- ◎学校・家庭が連携して情報モラルに取り組む

- ・「いじめ防止基本方針」に基づいた指導
- ・「あいさつ運動」や地域行事を生かした活動
- ・家庭生活実態調査の実施

- ・毎週金曜日、児童理解の情報交換会を実施
- ・人権週間の取り組み
- ・「社西スマートルール」の徹底

- ・チーム対応の事例の蓄積
- ・考え、議論する道徳科の学習

【業務改善のための取組】

- ・各種アンケートにICTを活用し、集計等の効率化を図る。
- ・会議の開始と終了時刻を明示する。

- ・学校運営支援員の業務内容を工夫し、活用の幅を広げる。
- ・教室配布物を精選する。

- ・学期末成績処理週間を設けて、成績処理時間を確保する
- ・「脱自前」に取り組む。